

(14) 公開講義

- ・研修講座や教育研究において実施する主に外部講師による講義を公開します。
- ・研修講座の受講ではなく、講義の聴講として参加いただけます。
- ・記載内容は令和8年1月31日現在の予定であり、今後、内容や講師の役職名等が変更となる場合がございます。
- ・募集に関する詳細は、令和8年4月下旬に改めてお知らせいたします。

教職教育に関する公開講義

番号	講義名・講師名	主な内容	実施日	時間
			実施形態	対象校種 募集定員
教職01	一人一人が育ち、集団をよりよくするための特別活動		7月31日(金)	13:10～14:40
	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 和久井 伸彦	特別活動の最新の動向を何うとともに、全国各地で積極的に特別活動に取り組んでいる先生の実践事例を基にご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 80
教職02	「自己を見つめ、考え、語る」道徳教育		9月16日(水)	9:40～11:10
	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 堀田 竜次	主体的・対話的で深い学びの視点からの道徳科の授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 100

教科教育に関する公開講義

教科01	これからの時代に求められる資質・能力を育成する学習指導～生徒のウェルビーイングを高めるために～		6月4日(木)	12:45～14:20
	京都大学 准教授 石井 英真	今、教育を巡る社会背景がどのようになっているのか、今後どのような資質・能力が求められるのか、教科指導の観点からご講義いただきます。	オンライン	高 50
教科02	ウェルビーイングを向上させる児童生徒の学びの在り方～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～		6月22日(月)	9:30～11:00
	大妻女子大学 教授 權山 敏郎	教育振興基本計画が求める「ウェルビーイングの向上」を、国語科の学びとどう結びつけ、個別最適な学びや協働的な学びと連携させるかについて、具体的な実践事例を通して学びます。	対面	小・中・高 20
教科03	ウェルビーイングを向上させる児童生徒の学びの在り方～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～		6月24日(水)	10:30～12:00
	敬愛大学 教授 向後 秀明	教育振興基本計画が求める「ウェルビーイングの向上」を、外国語科の学びとどう結びつけ、個別最適な学びや協働的な学びと連携させるかについて、具体的な実践事例を通して学びます。	オンライン	小・中・高 20
教科04	ウェルビーイングを向上させる児童生徒の学びの在り方～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～		6月24日(水)	9:30～11:00
	玉川大学教職大学院 教授 久保田 善彦	教育振興基本計画が求める「ウェルビーイングの向上」を、理科の学びとどう結びつけ、個別最適な学びや協働的な学びと連携させるか、具体的な実践事例を通して学びます。	オンライン	小・中・高 50
教科05	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善		6月26日(金)	9:45～11:45
	国立教育政策研究所 初等中等教育研究部長 白水 始	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	オンライン	高 50
教科06	ウェルビーイングを向上させる児童生徒の学びの在り方～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～		6月29日(月)	10:30～12:00
	文部科学省初等中等教育局 視学官 志民 一成	教育振興基本計画が求める「ウェルビーイングの向上」を、音楽科の学びとどう結びつけ、個別最適な学びや協働的な学びと連携させるか、具体的な実践事例を通して学びます。	オンライン	小・中・高 20
教科07	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善		7月1日(水)	9:45～11:45
	早稲田大学 教授 田中 博之	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	オンライン	小 50
教科08	これからの時代に求められる資質・能力を育成する学習指導～児童のウェルビーイングを高めるために～		7月2日(木)	12:45～14:05
	京都市総合教育センター 指導室長 東良 雅人	今、教育を巡る社会背景がどのようになっているのか、今後どのような資質・能力が求められるのか、教科指導の観点からご講義いただきます。	オンライン	小 50
教科09	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善		7月7日(火)	9:45～11:45
	文部科学省初等中等教育局 主任視学官 田村 学	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	オンライン	中 50
教科10	これからの時代に求められる資質・能力を育成する学習指導～生徒のウェルビーイングを高めるために～		7月10日(金)	12:45～14:05
	青山学院大学 教授 益川 弘如	今、教育を巡る社会背景がどのようになっているのか、今後どのような資質・能力が求められるのか、教科指導の観点からご講義いただきます。	オンライン	中 50

番号	講義名・講師名	主な内容	実施日	時間
			実施形態	対象校種 募集定員
教科11	これからの社会を生きることもたちに求められる資質・能力を育む芸術教育		7月22日(水)	10:30~12:00
	東京学芸大学 教授 西村 德行	学習指導要領の改訂を踏まえながら、生活や社会の中の造形や美術、美術文化との関わりについて全国各学校の実践事例を基にご講義いただきます。	対面	小・中・高・特 50
教科12	主体的・対話的で深い学びの視点からの探究的な授業デザイン		8月4日(火)	10:00~12:00
	文教大学 教授 藤森 裕治	生徒が探究的に学ぶ国語科の授業デザインについての講義・研究協議を通して、自らの授業構想の課題を明確にし、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を目指します。	対面	中・高・特 30
教科13	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善		8月19日(水)	10:00~12:00
	東京学芸大学 教授 中村 和弘	「主体的・対話的で深い学び」の視点から、国語科の授業づくりについてのご講義をいただき、新たな視点を得ることで、授業力の向上につなげます。	対面	小・特(小) 10
教科14	技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題		8月19日(水)	10:00~11:30
	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 渡邊 茂一	技術・家庭科〔技術分野〕の現状と課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりについて理解を深め、授業力向上につなげます。	オンライン	中・特(中)・私(中) 50
教科15	「深い学び」を追究する数学科学習指導の在り方		9月15日(火)	9:45~11:45
	国立教育政策研究所 教育課程調査官 小林 廉	高等学校数学科における、「深い学び」を実現する授業づくりや授業改善についてご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 50
教科16	「深い学び」を追究する算数科学習指導の在り方		9月16日(水)	9:45~11:45
	千葉大学 教授 松尾 七重	小学校算数科における、「深い学び」を実現する授業づくりや授業改善についてご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 50
教科17	「深い学び」を追究する数学科学習指導の在り方		9月18日(金)	9:45~11:45
	文教大学 教授 永田 潤一郎	中学校数学科における、「深い学び」を実現する授業づくりや授業改善についてご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 50
教科18	国語科の授業づくりと評価の改善		9月18日(金)	9:30~12:00
	国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官 山内 裕介	中学校国語科における、指導と評価の一体化についてご講義をいただきます。国語科で育成を目指す資質・能力の育成に向けて、授業づくりや授業改善について学びます。	対面	中・特(中) 10
教科19	英語発信力向上を目指す授業づくり		10月8日(木)	10:00~11:30
	文部科学省初等中等教育局教育課程課外国語教育推進室 教科調査官 鹿嶋 成子	言語活動を通して「話すこと」「書くこと」の発信力向上を目指す授業づくりについて、小中連携の視点を踏まえてご講義いただきます。	対面	小・中 20
教科20	探究的な学びのさらなる発展へ向けて		1月29日(金)	13:30~15:30
	一般社団法人こたえのない学校 代表理事 藤原 さと	全国の先進的な取組のご紹介を含めて、今、求められる探究的な学びの授業デザインに関してご講義いただきます。	対面	小・中・高・特 20
教科21	創造的な学びに着目した理科教育		2月2日(火)	13:30~15:30
	日本大学 教授 野内 頼一	新しい時代に必要とされる資質・能力を育成するために、高校理科教員は何かができるのか。様々な事例を参考に、これからの理科教育の在り方を考えます。	オンライン	高 50
教科22	創造的思考力を育むアート		2月2日(火)	13:30~15:30
	武蔵野美術大学 准教授 石川 卓磨	近現代アートやメディア芸術の専門的知見から、芸術教育に関する研究や創造的思考力の基礎等、高校美術のメディア教育に通づる内容についてご講義いただきます。	オンライン	小・中・高・特 50
教科23	創造的な学びに着目した理科教育		2月12日(金)	14:00~15:30
	玉川大学教職大学院 教授 久保田 善彦	新しいテクノロジーを使った理科教育や、教育イノベーション、STEAM教育など、これからの新しい理科の学び等について広く知識を深める。	オンライン	中 50
教科24	豊かな情操を培う造形遊び		2月18日(木)	13:30~15:30
	茨城大学 准教授 小口 あや	図画工作科の造形遊びについての研究、実践事例を紹介していただきます。造形的な見方・考え方の視点で授業づくりについて学びます。	オンライン	小・中・高・特 50

情報教育に関する公開講義

番号	講義名・講師名	主な内容	実施日	時間
			実施形態	対象校種 募集定員
情報01	学校における校務DXと生成AIの活用		7月24日(金)	9:45～11:15
	札幌国際大学基盤教育部 准教授	「学校における生成AIを活用した校務DX」をテーマとし、情報リテラシーの重要性や働き方改革の視点も取り入れ、管理職や事務職員も対象とした内容でご講義をいただきます。	オンライン	小・中・高・特
	安井 政樹			100
情報02	学校の教育の情報化推進におけるミドルリーダーの視点と役割～デジタル・シティズンシップ教育から考える～		11月20日(金)	10:00～11:30
	一般社団法人メディア教育研究室 代表理事	これからの学校教育活動において、デジタル・シティズンシップ教育をどのように進めていくべきかを、実践事例を交えながら学びます。	オンライン	小・中・高・特
	今度 珠美			100

教育相談に関する公開講義

・教育相談に関する公開講義は、全てオンデマンド動画配信となります。指定された期間内に動画を視聴してください。

相談01	教育相談の基礎		9月11日(金)以降に通知	
	茨城大学 名誉教授・特任教授	臨床心理学、グループアプローチが専門であり、カウンセリングについて独自の見地から提案を行っている講師の講義・演習を通して、話を聴く態度や信頼関係を築く関わりについて理解を深めましょう。	オンデマンド	小・中・高・特
正保 春彦	制限なし			
相談02	思春期のこどもの心の危機と向き合う		10月21日(水)以降に通知	
	東京都立大学 准教授	令和6年、令和7年と同様、『子どものSOSに対するサポートガイドブック』の共著者でもあり、自殺、自傷行為、自殺予防教育を専門とする講師から、思春期のこどもの特徴と適切な関わり方について学びます。	オンデマンド	小・中・高・特
	勝又 陽太郎			制限なし
相談03	ネットいじめの現状と課題		11月4日(水)以降に通知	
	筑波大学 准教授	社会心理学、インターネット心理学が専門で、ネットいじめの心理的過程やネット上での行動内容の分析をテーマに研究を続けている講師の講義・演習を通して、ネットいじめの現状と課題について理解を深めましょう。	オンデマンド	小・中・高・特
	藤 桂			制限なし

特別支援教育に関する公開講義

特支01	グレーゾーンの児童生徒への支援の在り方～二次障害を防ぐために～		7月22日(水)	10:00～12:00
	株式会社RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS 代表	発達障害の症状がいくつか認められるものの、診断までには至っていない「グレーゾーン」の児童生徒がいます。グレーゾーンの児童生徒の二次障害を防ぐためには、どのような支援を行うとよいか一緒に考えます。	オンライン	小・中・高・特
小嶋 悠紀	100			
特支02	通常の学級における特別支援教育～インクルーシブ教育の視点を踏まえて～		8月5日(水)	10:00～12:00
	明星大学 教授	通常の学級の中にも、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が在籍しています。インクルーシブ教育の視点から、すべての児童生徒が「わかる・できる」を実感できる授業づくりや多様なニーズに寄り添う支援について考えます。	オンライン	小・中・高・特
	小貫 悟			100
特支03	学びを支える自立活動～困難さを改善・克服するために～		8月18日(火)	10:00～12:00
	聖和学園短期大学 学長	自立活動について、理論から具体的な指導の実践について学びます。児童生徒の困り事をどう捉え、どのように指導に生かすのか。困難さの改善・克服に向けた具体的な視点について考えていきます。日々の指導をアップデートし、指導力向上を目指します。	オンライン	小・中・高・特
	三浦 光哉			100
特支04	応用行動分析学とは		11月10日(火)	10:00～12:00
	山梨大学 准教授	「なぜ、その行動をするの？」応用行動分析学は、行動の背景にある目的を科学的に捉える手法です。児童生徒の「困った行動」の理由を分析し、どのように関われば望ましい行動が増えるのか、具体的な支援について学びます。	オンライン	小・中・高・特
	松下 浩之			100
特支05	読み書き困難のある児童生徒への指導		11月24日(火)	10:00～12:00
	横浜国立大学 准教授	知的な遅れがないにもかかわらず、読み書きに苦勞する子供たち。その背景にある要因は一人一人異なります。児童生徒の具体的な困難の実態から出発し、それぞれの特性に合わせた指導・支援の手立てについて理解を深めます。	オンライン	小・中・高・特
	後藤 隆章			50